



「交流はキャンプで」

外国青年と共通のプログラムに取り組むことにより、お互いの理解を深めることを目的とした「国際交流キャンプ」が、9月11日から2泊3日の日程で生涯学習センターで開催されました。今年は、外国青年5人と中学生31人を含む45人が参加し、ゲームや外国の食事などで交流を深めました。

主な内容

町民対話集会	②
長寿と健康を祝う	⑥
城川ダム着工へ	⑧
みんなのトピックス	⑩
東京発、文芸	⑫⑬
お知らせ	⑭⑮

話集会

町づくりー



南部地区

(下山集落)
開発センター

8月25日
70名

Q 家庭用の生ゴミ処理器の補助金は。

A 補助は一個二千五百円。数がまとまると農協より連絡がきて補助金を出すシステムになっている。毎年百個以上購入していただいており、僅かだがゴミの量は減少している。

Q 田沢く下山線の脇に工場の残廃が捨てられているが、悪臭を放っている。何とかならないものか。

A 現地を見て対応したい。

Q 現在保安要員は小屋丸・池之畑・下山で一名であるので、増員してほしい。

A 保安要員を設けるには県の基準があるので、それに該当するかどうか検討したい。

先月号でお知らせ致しましたように、今月号では「町民対話集会パートII」としまして、下山、室野、松代で行われた各対話集会の内容(要旨)を紹介します。

下山会場ではチベツトハウスの問題。室野会場、松代会場では屋根雪処理の補助制度や、流雪溝の建設・運営などに対する意見が出ていました。

なお、類似の意見等につきましては割愛させていただきますので、ご了承ください。

また、**Q**は質問・意見・要望、**A**は町の考え方が要約してあります。

Q 下山く海老間や田沢く下山間にカーブミラー等の設置を。

A 担当課で調査してみても必要な箇所について検討したい。

Q 東山から松代まで二十分程度であるが、十五分程度で行けるように更に町道の整備を。

チベツトハウスについて

Q 旧下山分校は、現在、草ぼうぼうで忍びない。チベツト文化協会の人が使わないのであれば、返還を求めるような強い交渉を。

A チベツト文化協会とはうまく話を通じていないのが現状である。町内に代理人もいるので、その方を通じて意見は伝える。しかし、一度譲渡したものは、返還してくれと言っても簡単にはいかないと思う。

Q 最初は、分校を部落で利用したい。

A 現状は、今の意見の通りである。宗教団体であるので、窓口は代理人にお願いしている。今後、よく相談して強く要望したい。

Q 南部地区の要望については八十%以上実現していただいているので感謝しているが、他から比較するとまだ遅れている。この地域を活性化するために、東山から魚沼に抜ける幹線道路ができないものか。

A 松代く松之山線を県道に昇格

A 松代く海老く東山線の下山地内の改良は、今年度で改良・舗装とも終了する。下山く海老間の橋梁工事は予算の付き具合によるが、平成八年ごろには終了するのではないかと。橋は幅六メートル、長さは百八十メートル。五十千平く真田線は来年から改良を始める。一車線で幅員四メートル、現道中心の改良になる。

させる運動をしなければならぬと考えている。また、魚沼地区でも広域林道の計画があるように、それに接続できるようにあればその時考えたい。

Q 南部にも芝峠温泉のようなものを造っていただきたい。

A 観光施設等については、交通

町民対

—あなたの声で



体系が整備されれば民間企業も注目すると思うので、話があれば企業とも接触したい。

Q 松代町では農業の規模拡大は難しい。21世紀に向かって農業で生きていけるかどうか不安である。その辺をどう考えているのか。

A 国は新農政プランを発表したが、大規模農業指向であり、中山間地を対象とした具体的対策はない。今後とも専業というのとはなかなか難しく、兼業化の方向に向かうものと考えている。交通体系の整備とともに工場の誘致も可能となるので、職場の確保

に努めたい。
Q 松代城を中心とした公園整備計画があったが、その後どうなっているのか。

奴奈川地区 (室野)

8月28日
120名

Q 室野く池尻間は国道昇格するが、現在全く工事がされていない。主要道路でもあるので改良に着手していただきたい。

A 重要路線でもあるので必要性を強調しながら今後も運動をしていきたい。要望は毎年している。

Q 中通り線の片側は流雪溝で整備されたが、もう一方の側溝も傷んでいるので整備していただき、流雪溝代わりとして使いたい。

A 中山間地域整備事業でやりたいて考えていたが、補助の関係で無理となった。今後、補助事業を見つけて整備したい。

Q 中通り線の流雪溝で、うまく流れない場合がある。何とかしていただきたい。

A 現場を見ているので、その工法について現在検討中である。

Q 中通り線の道路敷地が登記されていないで個人名義になっている。登記する資料があるかどうか。売買もあるので、その辺を伺いたい。

A 林業事務所が治山事業の一環として計画したものであったが、地主の同意が得られず事業を返上した。

8月28日
120名

Q 道路用地の登記は、昭和五十年以降のものについてはすべてであるが、それ以前はしてないものがある。話のあった路線を登記するということになれば、改めて測量するより方法はない。

Q 町は、今後前向きにやる考えでいるのかどうか聞きたい。

A やる気はあるが、町全体では未登記はかなりの路線にのぼる。予算の関係もあり順次ということになると思う。

Q 部落のためということが無償提供したと思うが、せめて固定資産税ぐらいは払わないでいいようにしていただきたい。

A 今後、鋭意研究して努力したい。

Q 病院の横の空き地には何を造るのか。

A 病院と家庭との中間施設を造りたいと考えているが、まだ具体化してない。今後、陳情等を重ねて実現したい。

Q 融雪屋根工事をやると補助金の対象になるということを聞いたが、室野でもなるのか。また、



松代でアンケート調査をしているとのことであるが、どんな調査をしているのか。

A 町に「克雪タウン計画」がないと建設省の補助を受けられない。今、担当課で研究中である。そのために松代でアンケート調査をしている。(詳細は松代地区の類似質疑応答を参照してください)。

Q 早稲田の自動車練習場がオープンしたが、年間一か月くらいしか利用しないということである。残りの期間を何か有効利用できるように早稲田にお願いしていただきたい。

A 交通安全教室等が考えられるが、地元の皆さんも何か利用方法を考えていただきたい。利用するにしても、個人にも貸せる

室野城山周辺開発について

Q 城川ダム建設が地域に与える効果、及び今後の見通しを。

A 平成七年度の完成を目指し工事が始まったが、この地域の観光の核となるように県にお願い

のか、使用料をとるのかどうか不明の点があるので分かり次第お知らせしたい。

Q 過疎対策や若者のUターンなどに取り組んでいるようだが、具体的にどのようなことをやっているのか。

A 町の主要事業は、すべて過疎対策のためにやっている。若者定住条例などをつくって若者の定住に力を入れている。職場の確保や拡大等にも努力しているところである。

Q 松代から近隣の市町村に通勤ということも可能だと思うので、近隣市町村と協力して職場案内等をやったらどうか。

A 上越地域で組織をつくって広域的に職場案内等をやっている。また、松代に住宅団地を造ってほしいという声もあるが、なかなか土地の取得が難しい。

Q 建設会社関係は景気が良いようだが、全業種が景気が良くなるように何か良い方法はないか。

している。最近、県でも公園的なものの整備を認めているので、地元の意見を聞きながら計画の策定に当たりたい。

A 今回の国の補正予算も主として公共事業関係が中心となるので、どうしても建設会社関係になるが、全体的に金が回るように皆で努力するより方法がない。
Q 高齢化すると農業ができなく

松代地区

(松代町総合センター)

8月3日 60名

Q ほくほく線は、開業が平成八年と聞いているが、予算がたかさんついて七年に早まるということも聞く。それに向けてどのような準備をしているのか。

A 鍋立山のトンネルの掘削残が三十五メートルで、近いうちに貫通の予定である。予算も多くついているので開業も早くなる可能性が十分ある。駅舎は、今年設計に入りたいと考えている。

Q ほくほく線は、(松代駅で)お客が乗れるのか。

A スーパー特急は湯沢・上越までノンストップであるが、ほくほく線(北越急行)は止まるの

なるので、町で耕作してくれる人などを斡旋していただきたいが。

A 松代町でも荒地が年間二十町歩、郡では百町歩もある。浦川原村では農協と町で農業公社をつくって荒れた耕地をやつていくというような動きもあるが、法律的な問題もある。農協が中心になってやらなければ難しいと思う。

Q ほくほく線の鍋立山トンネルと全体の進捗状況は。

A (松代地区の類似質疑応答を参照してください)。

で利用していただきたい。

Q 北陸新幹線もできるが、その関連はどうか。

A 北陸新幹線も長野までは決定になったが、それ以降は無理のようである。したがって北陸地方の人は、ほくほく線を利用することになる。

Q 駅前に苗場建設というのが入っているようであるが、どんな仕事をしているのか。

A 駅の保守基地を造る工事をしてるので、関連の業者ではないか。

Q 池尻では四チャンネルしかテレビが映らない。小谷と千年に

中継塔があるが、そこに他の局も中継局を造るように町から運動していただきたい。

A 中継局を増やすというのは、民間局の場合なかなか難しいと思う。共同アンテナ方式が一番早いのではないか。

Q 税の口座振替はどんなシステムになっているのか。領収書が来ていないが。

A 領収書は金融機関から役場に届き、役場から区長さんを通じて配布している。届いていないということであれば調査する。

Q 二十三班付近から病院まで工事をしているが、その土が側溝に入ると排水ができなくなる。その辺まで考えて工事をしていないのか。





A 排水関係に付いては十分注意してやりたい。

Q 大和電子の先の下り坂のところが狭いので、拡張もしくは側溝にフタをかけていただきたい。

A 現場を見て担当課で対処したい。

Q 農協の倉庫付近の側溝が壊れているが、町は直してくれるのか。陳情をしなければ直さないのか。

A たくさん道路があるので、細部については目が届かない。教えていただければ、対処したい。

Q 以前、町の借金が一世帯当たり百五十万円あると聞いたが、現在はどのくらいか。

A 現在は元金で約三十億円である。一世帯当たり二百万円となるが、積立金も二十二億円程度ある。優良債であるので、返済に対して交付税でも見てくれる。借金といってもそんなに心配はない。

Q 松代地内の国道のバイパス計画は、本町通りが寂れるのではないかと心配している。町はどのように考えているのか。

A まったく別のところにバイパスができるのではないので、寂れるということはないと考えている。かえって今まで以上に良くなると思う。また、地権者の方には協力をお願いしたい。

Q 池田地区の工場団地（公共用地）計画は。

冬の道踏み 流雪溝問題について

Q 高齢者世帯が居村線に出るまでの道踏みを何とか町でやっていただきたい。

A 個人道の道踏みまでは町ができないと思うが、他の部落では保安要員とか、配置したブル等でやっているのが現状である。

Q 松代の流雪溝の利用で、高齢化や勤めの関係で雪を処理できない家庭が増えると思うが対策はないか。

A 流雪溝組合等で対処していただくより仕方がない。

克雪住宅補助について

Q 克雪住宅建設にあたって、補助金とか税の軽減というようなことがあるのか。また、今後の見通しについて伺いたい。

A 克雪住宅建設については、町でも三百万円を限度として低利貸付（年四・三％）を行っている。また、「克雪タウン計画」を策定している市町村には、国の補助金制度がある。当町でも策定に向けて研究中であるが、この補助は十世帯程度の一定区域を設定して、その区域内で十年以内に八十％が改修しなければならないことになっている。現在、松代でアンケート調査を

Q 池田地区が良いということで交渉したが、同意を得られない

行っているが、今のところ百二件を対象として調査をしたが、三十七件が実施したいということである。今後、区域割等について検討したい。克雪施設についての減税処置もある。

Q アンケートで、希望者は三十七軒ということであるが、三十七件もあるということ、前向きに考えていただきたい。

A 八十％以上の実施率というところが補助の条件であるし、実施に当たってはいろいろな問題もある。慎重に考えなければならぬということ、やらないということではない。

のであきらめた訳である。しかし、下町地区については協力をいただいたので施設をいろいろ造っている。大新田地区についても、土捨てが終わったら住宅用地等の公共用地として譲っていただければ取得したい。

Q 池田地区については町と地主は一回しか交渉していないが、一回でダメであればあきらめるのか。

A 松代区の役員の方といろいろ相談した結果、無理ではないかという結論になった。

祝福

長寿と健康

今年も敬老事業の一環として長寿者（満八十八歳以上、米寿、喜寿）と金婚、ダイヤモンド婚の該当者に県、町から祝い状、記念品が贈られました。その該当者の中から、関谷町長と武田住民課長がダイヤモンド婚の池田登久司さん夫婦（昉平）、金婚の佐藤秀松さん夫婦（滝沢）、高橋利助さん夫婦（昉平）、九十五歳の井上ツヤさん（寺田）、米寿の佐藤常雄さん（滝沢）宅を訪れ祝福致しました。

また、当町一番の長寿だった儀明の小堺ハナさんが亡くなられたため、今年は松代の植木タマさんが長寿一となりました。



ダイヤモンド婚の池田登久司・キヨさん夫婦。「九入の子供が全員元気にやうています」と登久司さん。

ダイヤモンド婚

市川 藤作・ツジさん（田沢）
若月 延夫・キノさん（海老）
池田 登久司・キヨさん（昉平）
高橋 利助・マサノさん（昉平）
馬場 利正・トワさん（蒲生）
西潟 欣一・トミ子さん（福島）

金婚

布施 勇・ソヨさん（松代）
松山 周吉・テリさん（松代）
鈴木 林平・ノブさん（松代）
小野 島貞雄・ツネさん（太平）
関谷 武市・ミツコさん（菅刈）
柳 栄蔵・イワさん（犬伏）
佐藤 平作・ミキさん（孟地）
佐藤 秀松・スイさん（滝沢）
斎藤 竹蔵・ミツさん（田野倉）
本柳 久六・トシさん（仙納）
宮澤 亮一さん（下山）
武田 行さん（千年）
室岡 辰太郎さん（池尻）
室岡 ヨシさん（池尻）
若月 ミユさん（海老）
若月 為雄さん（孟地）
佐藤 常雄さん（滝沢）
樋口 トモさん（田野倉）
小堺 ウメさん（儀明）
小堺 マスさん（儀明）
関谷 ナイさん（室野）

米寿

平成4年度

国保健康家庭

毎年、前年度の一年間、医療の給付を受けなかった国保世帯と七十歳以上の健康老人に対して、健康を祝い記念品をお贈りしているところですが、今年度は次の方（世帯）が該当になりました。健康は宝です。みんなで健康づくりに努めましょう。

10年以上継続して医療の給付を受けなかった世帯
部落名 世帯主氏名 屋号
室野 小堺 巴 あんどう

3年以上継続して医療の給付を受けなかった世帯
松代 村山 久子 マンダム

1年以上医療の給付を受けなかった世帯
松代 高橋 昌司 たかはしえん

小荒戸 山賀 克 おばたけ
会 沢 万羽 弘 どうのまい
犬伏 小島 洋一 しぶみや
滝沢 小林 幸二 いんきよ
昉平 高橋 吉治 あらたまや

70歳以上の健康老人該当者

部落氏名 屋号
松代 関谷 ミネ なかのや
" 福原 セキ ふくはら
" 関谷 孫太郎 かどや
" 市川 チヨ やましろや

(9月15日現在)

東				西		
氏 名	部落	年齢	順位	氏 名	部落	年齢
植木 タマ	松 代	98. 05	横 綱	石澤 昌美	海 老	97. 08
山本 オキ	孟 地	96. 05	大 関	山本 ハツ	犬 伏	95. 11
山岸亀太郎	片桐山	95. 07	関 脇	柳 カツ	犬 伏	95. 04
井上 ツヤ	寺 田	95. 01	小 結	小堺 ヤス	蒲 生	95. 01
島田 マサ	千 年	94. 02	前頭1	菅井 光宗	松 代	93. 08
村山 ナミ	室 野	93. 05	2	柳 仙太郎	千 年	93. 03
松山 セン	犬 伏	93. 02	3	小堺喜一郎	儀 明	91. 09
蓑輪 ウメ	犬 伏	91. 09	4	市川 廣治	田 澤	91. 07
石口 キミ	松 代	91. 07	5	若月 リヨ	海 老	91. 01



九十五歳の井上ツヤさん。
天気の良い日には、外に散歩
に出かけられるとのこと。三
人のひ孫さんに囲まれ幸せ
うでした。



金婚の佐藤秀松・スイさん夫婦。秀松さんのお父さんも長生をされました。スイさんは米野の佐藤常雄さんの妹で、ご夫婦とも長生家の家系ようです。



野菜作りに精を出す米寿の佐藤常雄さん。簍を作って郷土資料館に寄付したいと張り切っておられます。



金婚の高橋利助・マサノさん夫婦。「切り絵とゲートボールが趣味です」と利助さん。

峠	〃	〃	〃	室野	〃	〃	〃	〃	〃	蒲生	勘平	田野倉	芋島	孟地	〃	犬伏	東山	蓬平	清水	〃	会沢	〃	池尻	〃	〃	〃	〃	千年	下山	田沢	〃	〃	松代
牧田	佐藤	小堺	佐藤	米持	山岸	室岡	室岡	小堀	山岸	小林	高橋	池田	柳	柳	山本	柳	山岸	小堺	秋山	万羽	万羽	若井	室岡	関谷	佐藤	佐藤	柳	宮沢	高橋	市川	関谷	高橋	
チヨ	潔	巴	ミイ	健蔵	スイ	利	大男	ヤス	太郎一	豊保	小シマ	ヒサ	仙太郎	文八郎	タエ	達三郎	トイ	ツル	ミヨ	弘	米八	ウメノ	寅蔵	ラン	セイ	辰平	ツギ	愛之助	賀長治	慶三郎	トシ		
どうのした	あらしき	あんど	えのすけ	さんのうした	しみずばた	〃	室岡医院	ますむらや	たろえん	たつば	あらたまや	かわさき	こばやし	もとえもん	しんまち	かんねん	うしろ	ごろうさく	さんすけ	どうのまい	とうばぎ	こばやし	つんね	はちいん	〃	さわりり	にしおけや	あさひや	そで	たつみや	あさひどう旅館		

「城川ダム」着工

平成七年度完成予定

今、室野城山のおもと、室野福島地内に、多目的な利用を目的とした「城川ダム」の建設が進められています。

このダムは建設省の「小規模生活ダム事業」(ミニダム事業)により建設されるもので、「洪水調節」「流水の正常な機能の

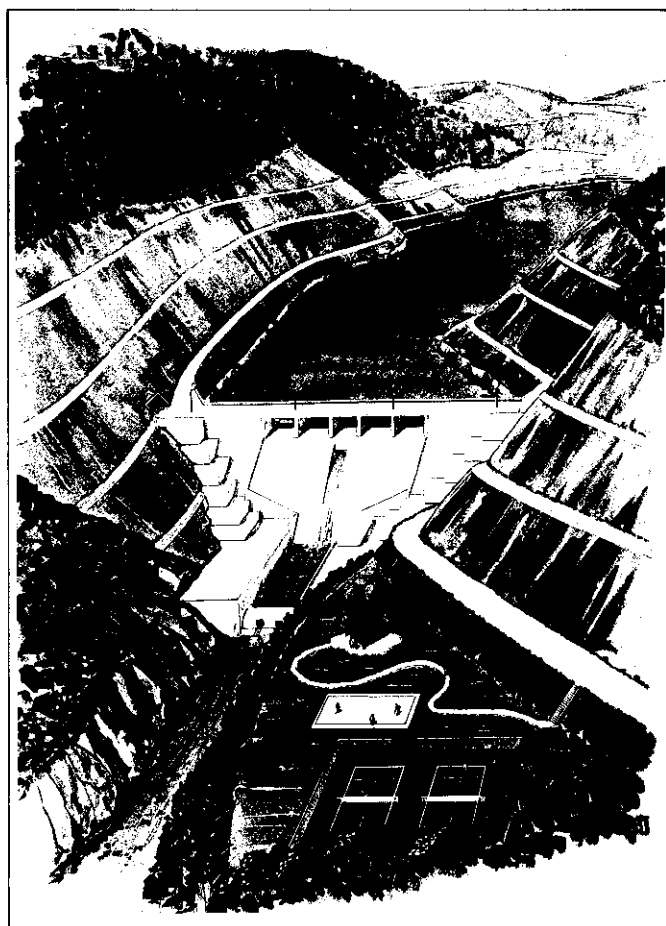
維持」「水道用水の安定供給」などを目的としています。総事業費は二十億円で、完成は平成七年度が予定されています。

型式は重力式コンクリートダムといわれるもので、堤高二十一メートル、堤頂長八十メートル、総貯水容量二十九万七千立方メートル

有効貯水容量二十六万九千立方メートルとなっています。

この地域には、ダム周辺関連整備事業により公園的施設の整備も計画されており、このダムの完成時には、町民の憩いの場所として、また、この地区の観光の核

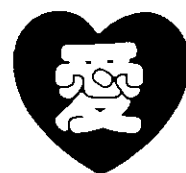
としての期待がかけられています。



城川ダム完成イメージ図

ダム・貯水池諸元

項目	諸元
(1)ダム諸元	
位置	左岸 松代町室野地先 右岸 松代町福島地先
型式	重力式コンクリートダム
堤高	21.7 m
堤頂長	85.5 m
堤体積	14,100 m ³
非越流部標高	E L 280.7 m
(2)貯水池	
集水面積	4.00 km ²
湛水面積	0.04 km ²
総貯水容量	297,000 m ³
有効貯水容量	269,000 m ³
常時満水位	E L 271.4 m
サーチャージ水位	E L 277.4 m
設計洪水水位	E L 279.3 m



成分献血

ありがとう

8月20日

役場前

高澤 昭夫	相沢 幸一
大野 賢郎	関谷 八郎
柳 利彦	池田 弘美
小島 功	堀川 一郎
若井 孝広	石口 博雄
若井 正子	佐藤 信一
柳 健一	笠原 等
田辺 栄子	斉木 勉
室岡 徹	仲村 岩雄
関谷 和子	柳 雅彦
山岸 和美	武田 芳夫
齋藤 一良	小野島美津子
関谷 芳一	

次回の

普通献血は

12月7日

役場前

生き／活き／
人生のために

生涯学習

生涯学習 Q & A

Q：『生涯学習』と『生涯教育』のちがいはなんでしょう？

A：中央教育審議会では、『人々が自己の充実・啓発や生活向上のため、自発的意志にもとづいて、生涯を通じて行うのが生涯学習』であり、『生涯学習を援助するために、さまざまな教育機能を総合的に整備・充実しようとするのが生涯教育』であるとしています。

生涯学習シリーズ

No. 3

生涯学習のあゆみ

日本では昔から『読み、書き、そろばん』といって、この3つを修めることが大切であるとされましたが、生涯学習という言葉ができたのはそれほど古くありません。

生涯教育と言う言葉は、1965年（昭和40年）パリのユネスコ本部の成人教育国際委員会でポール・ラングランにより「人は一生学び続けなければならない」と、生涯教育の考え方が提唱されたのがはじまりです。

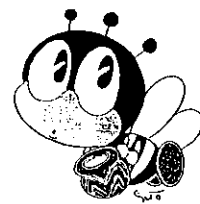
日本では昭和42年波多野完治氏によって生涯教育という言葉と理念がはじめて紹介されました。

1971年（昭和46年）社会教育審議会、中央教育審議会から生涯学習の必要性を強調するような答申があいついで出されました。

また、学習者を主体として考えるということから生涯教育という考えは、生涯学習という考えに変容していきました。

「生涯学習」の必要性が叫ばれているなか、1984年（昭和59年）臨時教育審議会が設置され、1987年（昭和62年）8月に最終答申が出されました。この答申にそって、1988年（昭和63年）7月文部省に「生涯学習局」が発足、1990年（平成2年）生涯学習振興法が制定されました。

新潟県でも、県庁の社会教育課が生涯学習推進課に改められ、生涯学習を総合的に整備推進しているところです。



人生の節目には

国民年金の

届出を忘れずに

就職や結婚などで新しい生活をスタートさせた皆さん、国民年金の手続きはもうお済みですか。

国民年金には、二十歳から六十歳までのすべての人が加入します。加入者は、次の三種に分類され、種別が変わる都度、「種別変更届」を提出しなければなりません。

● 第一号被保険者

農業や自営業などの人と、その配偶者、学生

● 第二号被保険者

サラリーマンなど厚生年金または共済組合の加入者

● 第三号被保険者

第二号被保険者に扶養されている配偶者

例えば、第一号被保険者であった人が会社に就職すると、第二号被保険者になります。また、第二号被保険者であった女性が、サラリーマンと結婚して退職したときは、第三号被保険者となります。

このように被保険者の種類が変わったときは、すぐに役場で手続きをしてください。

これらの手続きを怠りますと、年金を受けるのに必要な期間が足りず、年金を受けられないこともあります。

二十歳の加入が始まって、六十歳の誕生日を迎えるまでの人生の節目には、国民年金の手続きを忘れずに行って、安定した老後を迎えましょう。

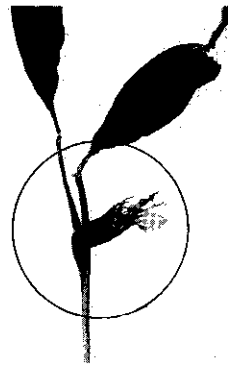
特集『変な野菜』

「変なおじさん」というのは某テレビ番組に登場しますが、今月号でも、皆さんから野菜の奇形の話題をたくさんいただきましたので、「変な野菜」として特集でお送り致します。

ミョウガは高橋八十八さん（福島）の畑で採れたもので、ご本人から話題の提供をいただきました。また、ジャガイモ、キュウリは相沢義則さん（松代）、ナスは高橋修平さん（田沢）の畑で採れたものです。松代のド

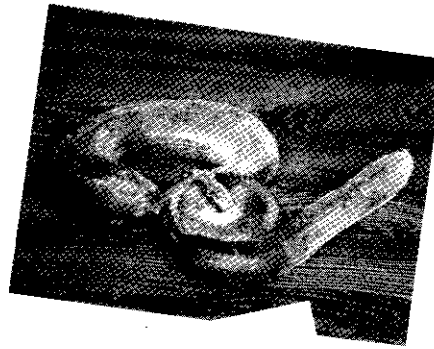
ライプインさんから話題の提供いただきました。

▲茎から出たミョウガ



三本くっついて蛇のように

▲見えるキュウリ



▲三つ子のナス



▲たくさんのイボができたジャガイモ

交通安全

楽しみながら交通ルールを 交通安全ゲートボール大会

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十五日、「松代町交通安全ゲートボール大会」が町総合体育館で行われました。これは、高齢者による交通事故が増え続ける折り、「ゲートボール競技を通じて交通ルールとマナーを習得してもらおう」と、交通安全協会松代支部（関谷徳一郎支部長）が主催したものです。

この大会は当初、芝峠温泉の農村公園を会場に行われる予定でしたが、雨のため体育館で行われ、十チーム、約七十人が参加しました。

開会式で関谷支部長は「交通事故に気をつけて、丈夫で長生きしていただきたい」と、挨拶。また、安塚署の樋口輝男交通課長は「自分のことは、自分で守るという自己防衛に徹していただきたい」として、「安全確認の励行」「信号機、横断歩道等の安全施設の利用」「白い服装など、目につく服装」を呼びかけました。



◎初段
関谷 悟 松代ごんねん
柳 和宏 千年とうべい

剣道初段合格

少年剣士の最初の登竜門である昇段審査会が八月三十日、十日町総合体育館で開催されました。

当日は、中越管内から大勢の剣士達が審査に臨み、松代剣道教室でも中学生三人が初段を受験しました。二人は春から初段合格に向けて切返し、基本打ち等正確な打突練習を中心にけいこを重ねて見事初段に合格しました。

これからは有段者としての自覚を持ち、教室のリーダー役として更に活躍するものと思われます。

◎初段

県青年大会

松代^{チム}準優勝に輝く

バドミントン競技の部

第40回新潟県青年大会「バドミントン競技の部」で、東頸城郡代表として出場した松代チームが見事準優勝に輝きました。

この大会は県内の勤労青年の友好親善と、スポーツ・文化活動を通して郷土の発展に寄与することを目的としたもので、今年

は八月二十二日、二十三日の二日間に渡り、長岡市で開催されました。

バドミントン競技は長岡市厚生会館で行われ、一回戦では加茂市^サ、二回戦では北蒲原郡^サに勝ち、決勝に進出しました。

全国大会出場をかけた決勝では

強豪三条市^サと対戦。しかし、善戦むなしく敗れてしまいました。が、当町としては初の準優勝に輝いたものです。

来年の優勝と全国大会での健闘を期待したいと思います。

出場メンバー

- 監督 関谷昭栄（松代）
- 選手 武田桂一（千年）
- 山本勇人（犬伏）
- 市川康男（田沢）
- 小嶋玲子（犬伏）
- 小堺直美（蓬平）
- 宮腰明子（蓬平小教員）



▶準優勝のバドミントンチームの皆さん

『ミナサンコンニチワ』

ちよつと遅くなりましたが、七月末にカービーさんの代わりに英語指導助手として松代高校に來られた、パメラ・ゼリウスさんを紹介します。

パメラさんは、アメリカ合衆国カリフォルニア州サンタクルーズ市出身の二十三才。今年、大学を卒業されたばかりの美人のお嬢さんです。

松代の印象は「自然が豊か、みなさん親切」とのこと。現在松代の教職員住宅で自炊をされ、寿司、そばなどの日本食もOK、箸を使って食べているとのことでした。

「今、ちよつぱりホームシック」とのことですので、街で見かけたら気楽に声を掛けてあげてください。

町内小学校陸上大会

まちがげ
メナッペ

このコーナーの写真は差し上げますので、広報係までお申し出ください。皆さんの撮った家族等の写真も掲載しますので、お気軽にお寄せください。

左から佐藤サカイさん、樋口タケさん、宇山文江さん、小堺貞子さん、山岸ハルノさん、丹羽トモエさん、佐藤カツエさん、井上よしえさん、武田かずよさん、井上とめさん



山平会に出席された女性の方々



山平会発足

山平会長に就任された
樋口丈吉さん

ふるさと「山平」
やまひら

ふれあいの集い

開かれる

井上正美

山平地区における母体となる山平会の今後の発展が期待される。当日出席された女性の方々から感想を頂戴した。

井上よしえさん(寺田仁左エ門)

寺田を後にして四十年。あまり永い間会わなかったため、記憶から消えてしまっていた人達と会えて、懐かしく楽しい一時でした。「お前さん、どこの人だっけのう」と屋号で名乗り合ひ、古里の人達の情報や過疎のことが話題の中心でした。

山岸ハルノさん(蒲生米田屋)

郷里を離れて十年の記念すべき年に山平会が発足しました。

同級の高橋さんに五十二年ぶりにお会いできたことは感激でした。同郷のよしみで、親近感があり、「マア、イッサだっけの」

「達者だっけかね」と、山平言葉で話し合うことができた心の安らぎは、都会生活では味わうことのないものでした。

丹羽トモエさん(蒲生中林)

東京松代会の皆さんへ

新会員募集

会費
特典

年 3,000円

- ①松代町役場発行の「広報まつだい」毎月送呈
- ②幼馴染との再会、近況交流、情報交換
- ③会報、住所録の取得
- ④旅行、集会、シンポジウム、会報発行などの実施
- ⑤郷里松代町との交流

※お問い合わせは下記へ

新年会のご案内

期 日 平成5年1月17日(日)
午前 10:30~午後1:00
会 場 東急ゴールデン・ホール
(JR渋谷駅前)

※お問い合わせは下記へ
(お誘い合わせの上多数ご参加ください)

新年会・入会お問い合わせ先

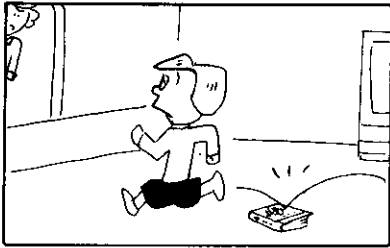
松代地区	市川 昭二	03(3999)3001	奴奈川地区	牧田 嘉正	03(3678)0360
峰方地区	秋山 佐久代	03(3898)8534	伊沢地区	石田 龍作	03(3879)0404
山平地区	小堺 昌隆	0489(66)6149			

今年五月に東京松代会で古里訪問旅行をされたお話を聞き、来年はきつと出席したいと思いました。松代ふるさとの詩を読んで、松代の発展と頑張っ

ている姿に感動しました。ちよつと昔をアンコール、胸に響くふるさとの言葉、方言は懐かしさと笑いを誘いました。

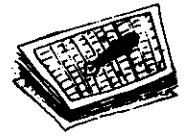
さわやか君

西村 宗



俳句

文芸



手花火に少しはなれて母もをり
面の手に稲穂の高をつかみ見せ
櫓の山土間を狭めて山の寺
雲切れて月も踊るや盆踊
帰省の娘妻も安堵の昼寝かな
蛙に立つ老の笑顔や稲の花
野に居ても山家に居ても残暑かな
八千代

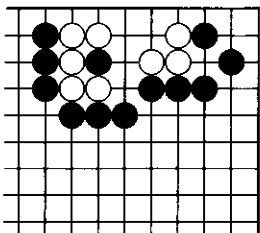
仕出し屋の二十日遅れの盆休み
大夕焼万霊塔の照り返し
秋祭り供神輿の威勢よし
櫓の下灯し納涼音楽祭
こみ上げる涙かくして墓参り
みな去りて蛻夫婦や盆の果て
ふと目覚め掛具引き寄す夜の秋
大根まき絶好の雨もらいけり
蓮の葉の茎迄ゆらし鯉太る
村芝居楽屋につづく杉の稲架
蟬しぐれいつか遠のき虫しぐれ
昌弘
六花
有正
とし子
千登世
耕山
月日
ふさ女
翔山
稲架
鐵堂
耕人

短歌 身辺の幸

野石 念

旧盆の玄関に靴重なれり
盆踊り仮装はどれも都会つ子
白膠木はや湯沢高原色づきて
全山のみんみん蟬や閉村碑
湯気ほのかもの影うつる塩泉に
ひとり浸れり手足伸ばして
荒し畑埋め尽しゆく南瓜の蔓よ
どこまで伸びて気が済む
入道雲茜を帯びし暮れの空二車
線成りし舗装路に見る
髭白く老化あらわな齡にてよう
やく気づく身辺の幸
山葉
折人
泥水
龍峰

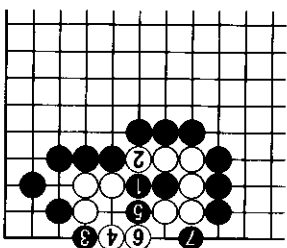
詰碁



出題 十段 武宮正樹
黒先白死・7手まで
●ヒント…まず逃げ出して。
3分で1級、1分以内で有段者。

有段を目指して

「詰碁正解」まず黒1と逃げ出し白2のとき、黒3のハネがうまい手順で以下置7まで三日月チカラでしめします。



庭の草木

ヒオウギ

自生もあるが、花が美しいので栽培もされる多年草。
葉は幅の広い剣状で、やや白



粉を帯び、扇状に広がる。夏になると、花茎を出して多くの枝を分け、花茎五〜六本の黄赤色に赤い斑点のある花をつける。秋の初め、熟した果実が裂けると、光沢のある黒い種子が現れる。秋の生け花によろしい。

締め出そう 暴力団は街の敵



今年の防犯運動は

- * 暴力追放（暴力団の排除）
- * 少年の非行防止
- * 自転車・オートバイ盗の防止

を重点に実施されます。

暴力団による被害や少年問題でお困りの方は、警察署、駐在所で御相談ください。

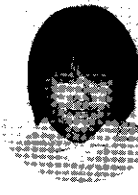
犯罪や事故のない明るい地域を作るため、皆さんのご協力をお願いいたします。

なお、このポスターは、最優秀に選ばれた安塚署の小池賢一巡査の作品です。

み
ん
な
よ
く
見
て
ね
っ
!!



関谷 勝太^く
5 歳
松代 マエダ美容院



斉木 智美^{ちゃん}
5 歳
室野 どうのまえ



鈴木 康彦^{くん}
5 歳
松代 せいや

児童手当制度のあらまし

◎児童手当とは

児童手当は、児童を養育する人に手当を支給することにより、家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的としています。

◎児童手当を受給できる人

3歳未満の児童を養育している方で、前年の収入が一定の額未満の場合に受けられます。

平成4年1月から制度の改正が行われ、支給対象となる年齢については経過措置が設けられています。詳しくは、窓口へお問い合わせ下さい。

◎児童手当の額

平成4年1月から児童手当の額は、第1子及び第2子は月額5千円、第3子以降は1人につき月額1万円となります。

なお、手当は毎年2月、6月、10月に、それぞれ前月分までが支給されます。

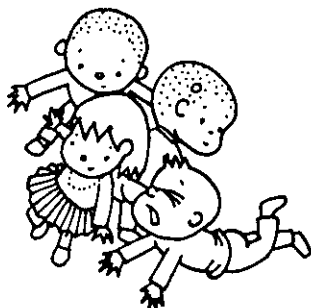
◎特例給付とは

児童手当の所得要件に該当し

ないため児童手当を受けられない被用者（厚生年金等に加入している人）又は公務員について、その人の前年の収入が一定の額に満たないときは、特例給付が支給されます。特例給付の支給額については、児童手当の場合と同じです。

◎請求の方法

児童手当（特例給付）の支給を受けようとする場合には、児童手当認定請求書を役場の窓口へ提出して下さい。（請求書は、戸籍の窓口にも用意してあります。）児童手当の支給は、認定請求の翌月分からとなりますので、早めに請求をしないと、受給資格があっても受けられる月分の手当が受けられなくなることがありますのでご注意ください。



お知らせ

建設業者の皆さんへ 経常事項審査のお知らせ

新潟県では、平成4年度の経常事項審査申請の受付を次のとおり行います。

○申請対象者

国、県、市町村等公共工事発注機関に来年度建設工事の入札参加を希望する建設業者

○申請受付期間

10月15日(木)～12月25日(金)まで
(ただし、期日が指定される場合があります)

○申請書の提出及び照会先

- ・新潟県知事許可業者
所管の土木事務所
- ・建設大臣許可業者
土木部管理課

○申請書の提出方法

必ず持参のこと。(郵送は不可)

協会長杯バドミントン大会

参加者募集

期 日 10月25日(日)

会 場 町総合体育館

種 目 ①一般男子、女子ダブルス
②一般男子、女子シングルス
③中学、高校、1・2年の部
(男・女ダブルス、
シングルス)

対象者 郡内のバドミントンの
愛好者、または隣接する
市町村の愛好者で組織し
ているクラブ等

参加料 { 一般ダブルス 1,000円
一般シングルス 600円
高校生ダブルス 800円
高校生シングルス 400円

申込期限 10月23日(金)必着

申込先 松代町役場 山本勇人

☎02559(7)2220(役場)

02559(7)2494(自宅)

新潟県 最低賃金

平成4年10月1日から

日 額 **4,360円**

時間給 **545円**

国民年金標語コンクール

作品募集中!

募集期間 10月1日～12月31日

応募資格 県内居住者

作品内容 年金制度の意義、役
割の他、国民年金への
加入、保険料を納める
ことの大切さなどを、
分かりやすく表現した
もの

応募方法

- ①用紙は、官製ハガキ使用
- ②応募点数は自由、ただしハ
ガキ1枚につき3点まで
- ③郵便番号、住所、氏名、年
齢、職業、電話番号を明記

表 彰 最優秀賞 1点

優 秀 賞 1点

佳 作 数点

応募先、問い合わせ先

新潟市新光町4の1

県民生部国民年金課 業務係

☎025(285)5511 内線2586

健康テレフォンサービス のお知らせ

内 容	
月	子どものアトピー性皮膚炎
火	一杯の日本そばが成人病を防ぎます
水	痛風に御用心!
木	お年寄りの肺炎
金・土・日	シンナーのおそろしさ

*金・土・日曜日には同じ内容が
流れます。

*時間帯: 平日PM5:00～

翌日AM8:30

土・日曜日・祝日は終日

*上記以外の時間帯は、直接職
員が健康相談に応じます。

*電話番号: 0255(23)1315

11月9日は「119番の日」

119番は火災・救急等の発生を知らせる重要な番号です。119番通報するときは、次のことに気をつけてください。

- (1) 落ち着いて話しましょう。
- (2) 火災か、救急か、災害かを告げる。
- (3) 場所、番地、屋号、目標物を告げる。
- (4) 名前と電話番号を告げる。



戸籍の窓口

(8月26日～9月25日受付)

幸せ多い人生を(結婚)

関谷誠司さん
ランバコドヴィリアヌエバ・エエドラさん
(松代・卯之助)

げんきな良い子に(出生)

柳 遼太さん 豊・節子さん
(長男・芋島・沖)
関谷知有莉さん 政和・直美さん
(長女・松代・旭堂)

ご冥福を祈ります(死亡)

池田ハツヨさん 93歳
(田野倉・二枚田)
小林喜代治さん 60歳
(滝沢・なか)
市川元策さん 91歳
(松代・はしば)
石野勇二さん 66歳
(木和田原・げんぜん)

※この欄に記載を希望されない方は、届出の際に戸籍係にお申し出ください。

ことわざ

*会うは別れの始め

人との出会いというのは、その人とのわかれの始まりでもあるということ。会えばいつかはわかれるのがこの世の習いであるということ。→会者定離

*仰いで天に愧じず

自分には少しもやましいところがないということ。「——俯して地に作じず」と続けて、天に対しても地に対しても、恥ずかしいことはまったくないという意味に使う。

この地に戻って

小堺真吾さん(室野)

長い東京生活にピリオドを打ち、昨年十一月に家族三人、松代に戻って来ました。東京の生



活に嫌気がさした訳でなく、どちらかと言えば未練を残し、志半ばで帰ってきた様に思えます。「待っていたぞ」と言う者あれば、「今までのお前の苦勞は何だったんだ、もったいない」と言う者さまでした。仕事は、人を使う立場から使われる立場へ、それも百八十度も異なった業種です。

三十歳を目の前にしての転職、一から出直します。プレッシャー、将来の不安等、悩みが重なり合い、帰ってきた事にさえ後悔した事が何度かありました。が、一生懸命やってさえたなら、きっと認めてもらえ応援もして頂けるだろうと、自分に言い聞かせ頑張っています。

この町は、自分たちが学生だったころに比べると鉄道、道路、施設、行政等ずい分と良くなっています。今度のもう一度若さを活かして、この地の若者らと共に、松代の活性化について考えて行きたいと考えています。他人まかせのこの社会、すこしでも自ら行動できる様、まずは自分自身の活性化から取り組んでみたいと思う所存です。

いっちょよさけた。

編集後記

男	2,515人	(-3人)
女	2,566人	(-2人)
計	5,081人	(-5人)
世帯数	1,521世帯	(-2世帯)
出生	3人	死亡 5人
転入	8人	転出 11人
(4年9月末日現在)		

人口の動き

▼二年ぶりに県主催の広報担当者研修会に参加しました。会場に入って驚いたことは、一昨年は二、三名しかいなかった女性が、今年は二十名近くもいることでした。「できるだけ(易)しい表現を」「若いママさんをターゲットに」という広報づくりのマニュアルがらければ、女性が増えるのは当然のことかもしれませんね。当町においても女性広報係が誕生するの、そんなに遠い話ではないことと思えます。「紅いご期待」といったところでしょうか。▼「人」のコーナーで小堺さんは「町は外面は活性化したが内面はまだ」と、書かれています。活性化には施設整備が重要なことは当然ですが、若者が気軽に溶け込めるような雰囲気(地域)づくりも必要です。日本人が内から変革するのが苦手な国民であることは、ペルーの黒船以来の歴史が物語っています。小堺さんを始めとするUターン青年による「都会の大風」を、大いに期待したいところです。